

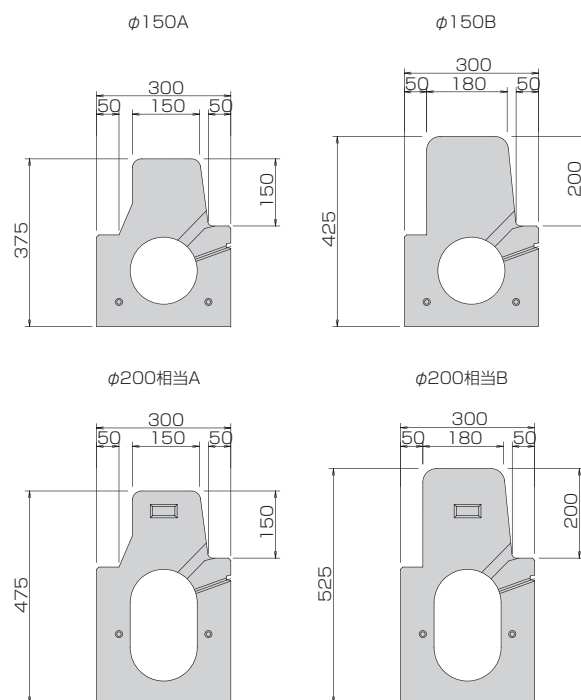
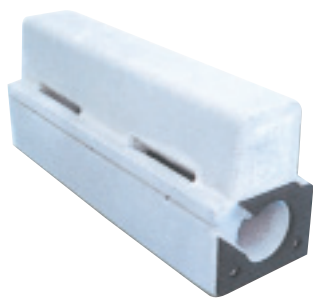
ライン導水ブロック

ライン導水ブロック

ライン導水ブロック-F型は、L型街渠の代替構造物として開発されたコンクリート二次製品です。

連続的に配置された路面集水スリットにより雨水を取り込み、内臓水路で排水するため、街渠エプロンが不要になります。また、側面導水孔もそなえているため排水性舗装にも対応しています。

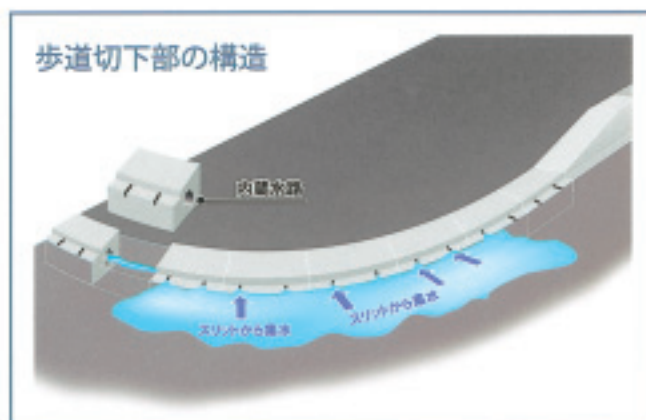
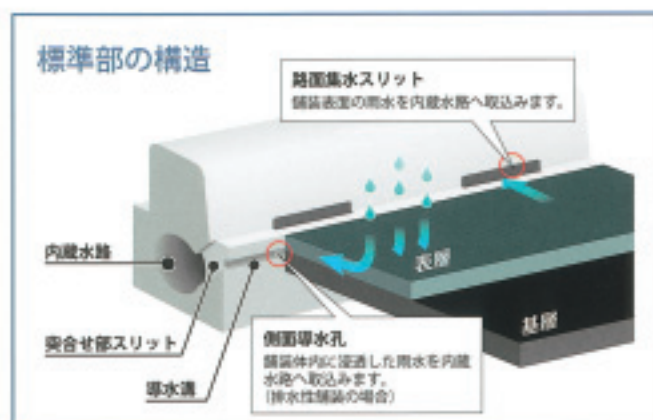
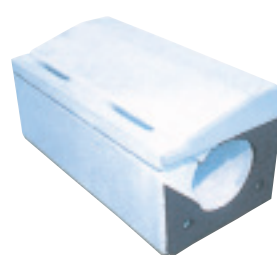
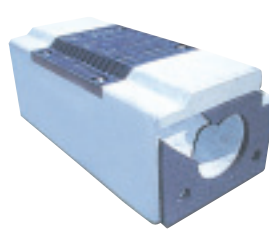
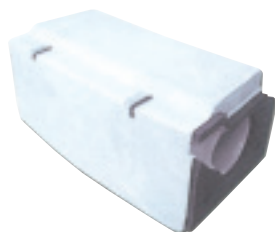
◆標準 歩車道A・B $\phi 150 \cdot 200$ 相当 L=1,000mm



◆縁石桧 (A・B) L=600mm

◆歩道切下 $\phi 125$ L=600mm

◆車両乗入 $\phi 150$ L=600mm



道 路

ライン導水ブロック

水溜り解消



水溜り解消でバリアフリー

バリアである水溜りが解消され歩行者が快適に通行できます。

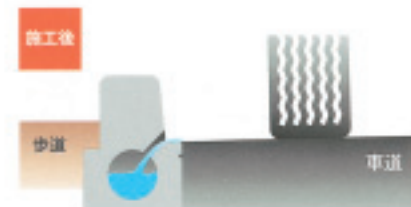


水ハネ防止



水ハネ防止で快適歩行

水ハネを防止して歩行者が安心して通行できる環境を提供します。



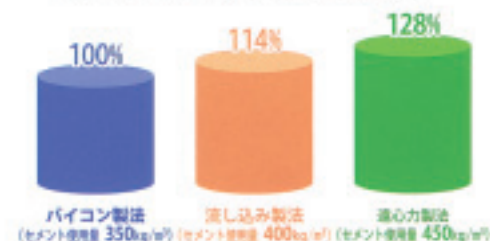
環境性



ライン導水ブロックはパイコン製法で工場生産されます。

パイコン製法は粒度調整された超硬練コンクリートを振動と圧縮によって締固め、成型直後に脱型する製法です。少ないセメント量で高強度製品が製造できるため、他製法のプレキャスト製品に比べて製品ボリューム当りのCO₂排出量が削減されます。

さらに、パイコン製法は蒸気養生を要せずに自然養生で高強度を発現するため、養生に関しても環境にやさしい製法です。

【セメント使用に係るCO₂排出量比較】

※ ライン導水ブロック-F型 製造時(当社比)

経済性



従来のL型街渠に比べ、通水断面が大きくなるため、現場条件により街渠樹の間隔が拡がり、樹の数が減少します。

施工費比較例

【設定条件】

歩車道境界A種、降雨強度90mm/hr、
車道幅員3.75m、歩道幅員2.50m
エプロン厚200mm、縦断勾配0.3%
大阪地区の場合

現場打ちL型街渠
(街渠樹込) 10m当り

約116,000円

ライン導水ブロック-F型 中150
(緑石樹込) 10m当り

約115,000円

同等

道 路

ライン導水ブロック

〈ライン導水ブロック-F型の7つの特長〉

有効幅員
拡大

街渠エプロンが不要となるので、
路肩の有効幅員が拡がり、横断勾配折れが解消できます。

また、舗装と街渠エプロンの境界で段差が発生しないため、自転車通行者、車両ともに安全に通行できます。



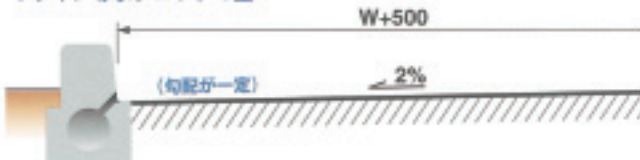
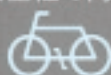
有効幅員が拡がります！

街渠エプロンが不要になるので、路面の横断勾配が一定となります。

▽L型街渠



▽ライン導水ブロック-F型

路肩走行
安全性の向上ライン導水ブロックは
自転車レーンのモデル地区に
採用されています！

平成20年1月、国土交通省と警察庁が合同で、
自転車通行環境整備のモデル地区を全国98ヶ所に
指定しました。

兵庫県内の県道西宮豊中線においては、
路肩幅員拡大による走行安全性の向上や水溜り
解消機能などから、ライン導水ブロックが採用
されました。



▼なぜライン導水ブロックが採用されたのか…



道 路

ライン導水ブロック

施工性



ライン導水ブロックはブロック据付け後、即日埋め戻しが可能です。
工程短縮により、早期に歩行者が安心して利用できる道路に戻せます。

▼ 道路交通規制の範囲縮小

即日埋め戻しを行わない場合でも、撤去・掘削範囲内に安全柵を設置することで、道路交通規制の範囲を縮小し、現道交通への影響を抑制します。

[L型街渠]



→ 作業休止時にも路肩の規制が必要です。

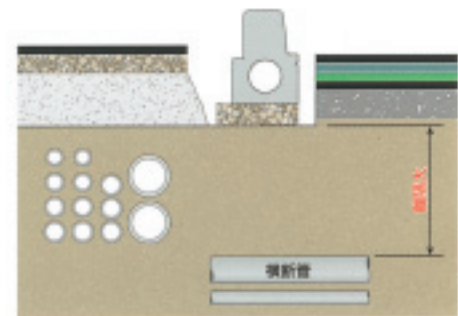
[ライン導水ブロック-F型]



→ 撤去・掘削範囲内に安全柵を設置できます。

▼ 地下埋設物との干渉回避

断面がコンパクトなので、床掘範囲が小さくなり、ガス管、水道管、通信管などの地下埋設物に干渉する可能性が少なくなります。



▼ 現場周辺環境の改善

コンクリート二次製品を使用することによる工程短縮、交通規制範囲縮小による現道交通への影響抑制、沿道住民・沿道利用者への影響抑制など、イメージアップにも貢献します。

駅前広場・道の駅・駐車場でも採用されています！

排水勾配が十分とれない場所や、曲線が多用される場所でも水溜り対策として効果的です。
またバリアフリー対策としても採用されています。

■ 駅前広場



■ 道の駅



■ 駐車場

